

# 幼保連携型認定こども園すみよしこども園における自己評価

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

自己評価の観点	評価
<b>園の理念・方針・目標の理解について</b>	
園の理念・方針・目標を理解し、かつ課題を共有している	A
<b>保育について</b>	
一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	B
年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	B
評価・資料(諸記録)を集積している	A
日々の保育実践について振り返りを行い、計画を生かし、子どもの育ちに反映させている	A
園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	B
気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・換気、照度など配慮を行っている	B
季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	C
子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A
それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A
保育・教育についての話し合いをよくしている	A
保育教諭自身が楽しんで保育・教育をしている	A
それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	B
<b>健康管理について</b>	
日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育・教育を心がけている	B
玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	B
乳幼児突然死症候群(SIDS)や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	B
<b>行事について</b>	
行事の種類や実施回数は適切である	A
行事のねらいや計画や実施に十分生かしている	A
<b>食育について</b>	
食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A
旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	B
調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A
<b>運営について</b>	
園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	A
各種会議を適切かつ効率的に進めている	A
打合せ回数、時間、内容は適切である	B